

【危害・危険情報】電子レンジでの突沸に注意！

2012年12月28日

都内で、電子レンジで豆乳を温め、取り出したときに、豆乳が噴き上がりやけどしたという重大事故が起きました。

液体を温めると突然、爆発するように沸騰する、「突沸（とっぷつ）」という現象があります。液体の温度が沸点に達すると、沸騰します。しかし、電子レンジのように静かに加熱されるときには、沸点を超えても沸騰が起こらず、熱が溜まっていく過加熱状態になっていることがあります。この状態で、容器を揺する、調味料を入れる等のショックが加わると「突沸」が起こり、高温の液体が周囲に飛び散って大やけどを負うおそれがあります。

★こんな事例があります

- ・水を電子レンジ専用容器に入れて加熱。取り出し時、突沸によりやけどをした。
- ・電子レンジで温めた豆乳にスプーンを入れると豆乳が噴き上がった。
- ・電子レンジで湯飲みの水を加熱。顆粒状のお茶をいれたところ突然湯が噴き上がり手にかかりやけどした。

★電子レンジでの突沸を防ぐために

- ・加熱しすぎないようにするため、設定時間を控えめにしてください。オート機能（「あたたためボタン」など）による飲料や汁物の加熱は、なるべく行わないでください。
- ・加熱しすぎてしまった場合は、少し時間をあけてから取り出しましょう。

★電子レンジ以外にも

突沸の事故は、IHコンロやガスコンロなどでみそ汁やとろみのある食品（カレーなど）を加熱するときにも起きています。これらを加熱するときには、火力を弱めにして、よくかき混ぜながら加熱しましょう。



問合せ先

生活文化局消費生活部生活安全課

TEL 03-5388-3082